



2020年11月6日

各位

上場会社名 美津濃株式会社
代表者コード 代表取締役社長 水野 明人
(コード番号 8022)
問合せ先責任者 取締役専務執行役員 福本 大介
(TEL 06-6614-8465)

業績予想並びに剰余金の配当(第2四半期末配当)及び配当予想に関するお知らせ

2020年8月7日に公表しました「2021年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)」において、未定としておりました2021年3月期の通期連結業績予想及び剰余金の配当(第2四半期末配当)および配当予想(期末配当)につきまして、下記の通りお知らせいたします。

1. 通期連結業績予想について

(1) 2021年3月期 通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年8月7日発表)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	150,000	1,500	2,500	1,500	59.00
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考)前期通期実績 (2020年3月期)	169,742	6,263	6,072	4,625	181.95

(2) 公表の理由

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、直近の感染症の状況や経済動向を踏まえ、現時点において入手可能な情報や予想等に基づき業績予想を算定しましたので公表いたします。

第2四半期連結累計期間につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による個人消費の落ち込みや、スポーツイベント、競技大会の開催中止や延期、直営店や指定管理施設の営業自粛などにより大幅な減収となりました。

経済活動のレベルが段階的に引き上げられ、各種政策効果もあって経済に持ち直しの動きは見られますが、新型コロナウイルス感染症の収束には一定期間がかかると想定しており、引き続き厳しい状況は継続すると想定し通期連結業績予想を算定いたしました。

(注)本業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 剰余金の配当について

(1) 2021年3月期第2四半期末配当

	決定額	直近の 配当予想	前期実績 (2020年3月期 第2四半期末)
基準日	2020年9月30日	—	2019年9月30日
1株当たり配当金	25円00銭	—	25円00銭
配当金総額	638百万円	—	638百万円
効力発生日	2020年12月1日	—	2019年12月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末 円 銭	第2四半期末 円 銭	第3四半期末 円 銭	期末 円 銭	合計 円 銭
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回発表予想			—	25.00	50.00
当期実績	—	25.00			
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	—	25.00	—	25.00	50.00

(3) 決定の理由

当社は、株主の皆様に対して安定的かつ継続的な利益還元を行うことを剰余金の配当の基本方針としております。

上記の方針と2021年3月期の業績予想を総合的に判断し、第2四半期末配当につきましては25円とすることとし、期末配当につきましても25円を予定しております。この結果、年間の配当は1株当たり50円を予定しております。

以 上